

2025 秋入学

卒業要件ガイダンス

国際経営学部(APM) / 2023カリキュラム / 日本語基準

スチューデント・オフィス



質疑応答はガイダンスの最後に行います。



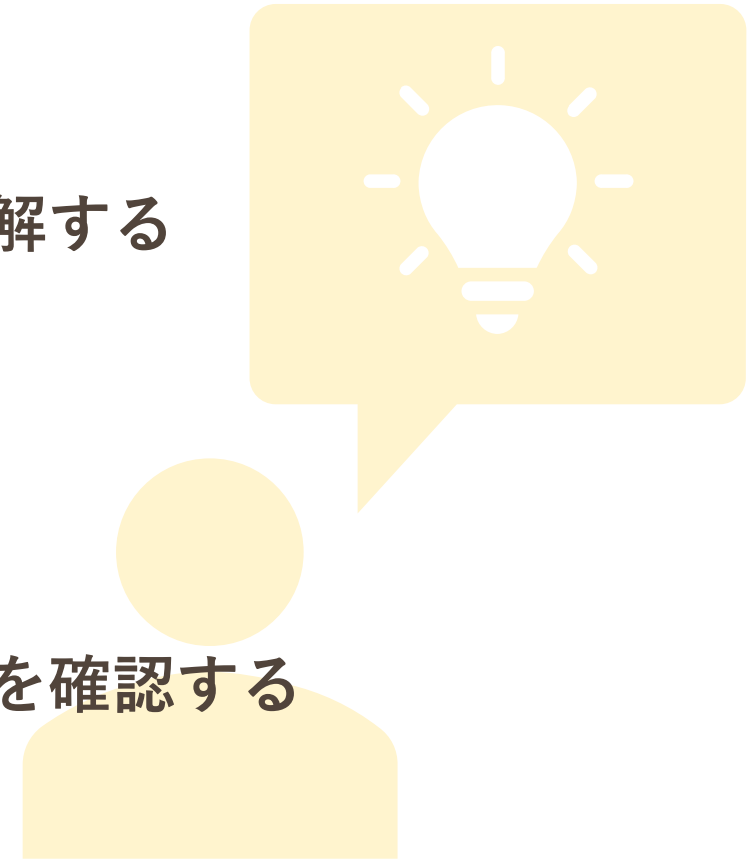
本資料は、新入生オリエンテーションサイトにアップされています。QRコードよりアクセスし、手元で見ても構いません。



履修科目登録で不明な点があれば、ウェブサイトを常に確認するようにしましょう。



1. 大学での学修・仕組みについて理解する
2. 卒業要件を理解する
3. 履修科目登録までに準備することを確認する



1 基本的な情報と卒業要件

1-1 大学での学修における基本的な情報

1-2 国際経営学部（APM）について

- 卒業要件と科目分野

1-3 APMの学修分野（主専攻＆副専攻）



休憩

2 履修科目登録に向けて

2-1 履修科目登録とは

2-2 履修科目登録期間

2-3 履修登録ガイダンスに向けたワーク

2-4 その他

1-1. 大学での学修における基本的な情報

10月	秋セメスター	第1クォーター
11月		
12月		第2クォーター
1月		
2月		冬セッション
3月		
4月	春セメスター	第1クォーター
5月		
6月		第2クォーター
7月		
8月		夏セッション
9月		

▶ 学年暦とは？

- 年間予定を記載したカレンダーのことです。
1年は2つのセメスターに分かれ、各セメスターはさらに2つのクォーターとセッションに分かれています。
- 10月から始まる学期を秋セメスター、4月から始まる学期を春セメスターと呼びます。
- セッションとは、長期休暇が始まって最初の1週間を使って行われる授業がある期間です。

学年暦を見る →

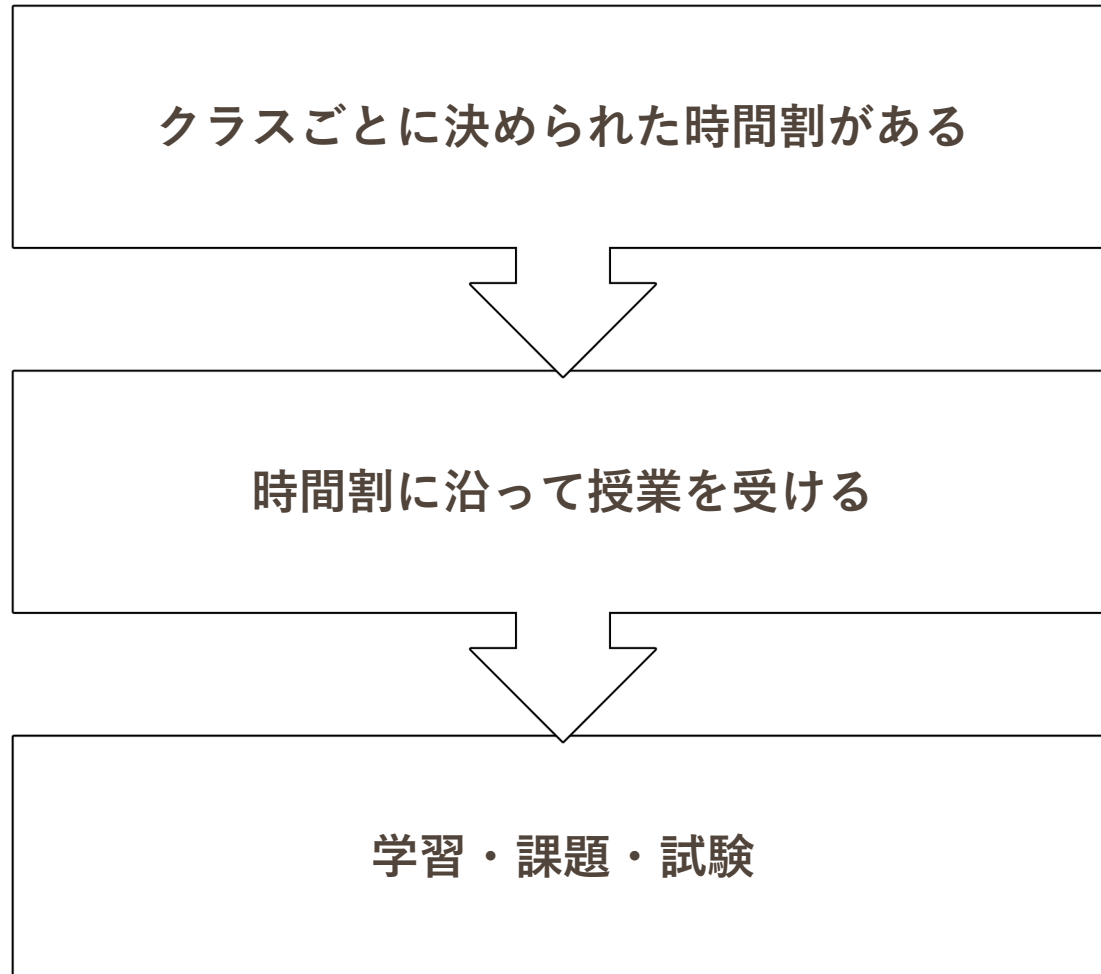
▶ 春入学の場合：最初に迎えるセメスターが「春セメスター」

1回生		2回生		3回生		4回生	
春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター
1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター

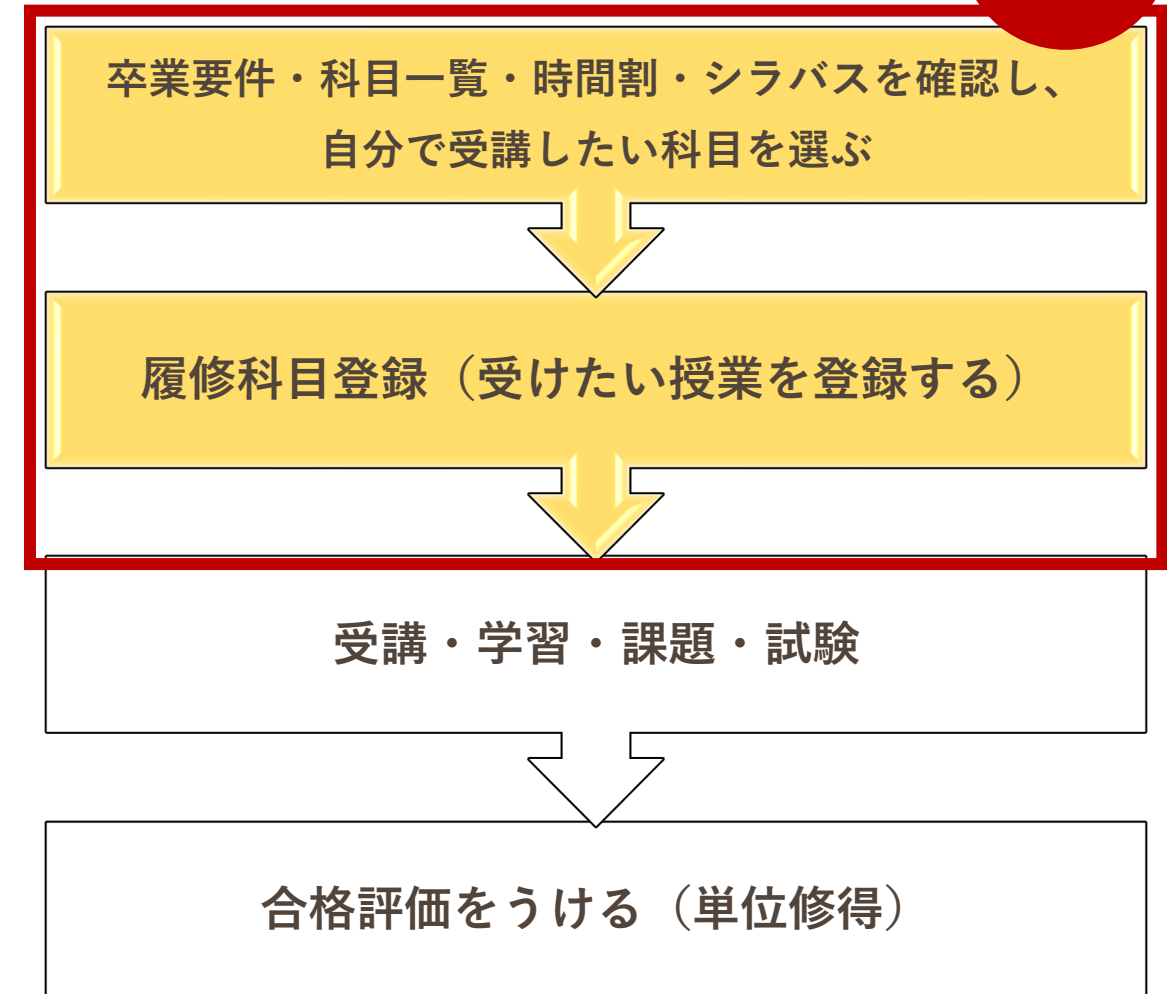
▶ 秋入学の場合：最初に迎えるセメスターが「秋セメスター」

1回生		2回生		3回生		4回生	
秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター
1セメスター	2セメスター	3セメスター	4セメスター	5セメスター	6セメスター	7セメスター	8セメスター

▶ 高校までは…



▶ 大学では…



Point

科目の種類

春セメスター：4月～5月（1クォーター）または 6月～7月（2クォーター）の2カ月で授業が行われる
秋セメスター：10月～11月（1クォーター）または 12月～1月（2クォーター）の2カ月で授業が行われる

科目	単位数	開講形態	1週間の授業回数	合計の授業回数
講義科目	2単位	クォーター（2カ月）	2回	14回
		セメスター（4カ月）	1回	
演習科目	2単位	セメスター（4カ月）	1回	14回
言語科目	4単位	セメスター（4カ月）	4回	56回
	2単位		2回	28回

春セメスター：4月～7月の4カ月で授業が行われる
秋セメスター：10月～1月の4カ月で授業が行われる

授業実施形態は、「対面授業」または「遠隔授業（オンライン・オンデマンド）」のいずれかとなります。
各科目の授業実施形態については、シラバスと時間割の両方を見て確認してください。

授業形態		授業の受け方
対面授業		対面型（教室）で実施されます。 ただし、一部授業回がオンライン実施（ZOOM）となる場合があります。 この場合、その授業回はオンライン（ZOOM）で出席する必要があります。
遠隔授業	オンライン	リアルタイムで配信される授業です。 時間割に記載された曜日・時限にZoom等で授業が実施されます。
	オンデマンド	Moodle等で提示された教材、講義動画などを指定された期間内に視聴し、課題等に取り組みます。 原則的に、時間割に記載された曜日・時限に配信が開始されます。

（単位集計時の注意）－2セメスター以降、自身で履修登録をする際に気をつけてください－
「遠隔授業科目」は、大学設置基準及び本学学則に基づき、卒業要件単位数として認められる単位数は【60単位】が上限となります。
【60単位】を超えて修得した場合、卒業に必要な単位としてカウントすることはできません。詳しくは、ウェブサイトの「[6. 授業の実施形態](#)」を確認してください。

時間割サンプル（第1クォーター&第2クォーター）

- クォーター科目を履修する場合、第1クォーターと第2クォーターで時間割が変わるので要注意！
- クォーター開講科目を履修している曜日・時限に、セメスター開講科目を登録することはできません。

時限	授業時間	開講	月	火	水	木	金
1	8:45-10:25	1Q	英語初級A	英語初級B	スチューデント サクセス ワークショップ	英語初級A	英語初級B
		2Q					
2	10:35-12:15	1Q		経営学入門	多文化協働 ワークショップ	基礎数学	
		2Q					
3	12:30-14:10	1Q		英語初級A	セメスター科目		英語初級A
		2Q					
4	14:20-16:00	1Q					
		2Q					
5	16:10-17:50	1Q			1クォーター科目		2クォーター科目
		2Q					
6	18:00-19:40	1Q					
		2Q					

▶ 通常の評価

評価	得点率	合否
A+	90%以上	合格 (単位修得)
A	80-89%	
B	70-79%	
C	60-69%	
F	59%以下	不合格

▶ 左記以外の評価

記号	意味	備考
P	合格	一部の科目で使用
T	認定	60単位を上限※
E	免除	単位として集計はされない

※ 2回生・3回生に編・転入学した学生については、編・転入学時に認定された単位数は含みません。

▶ GPAとは？

各科目の成績からAPU独自の換算方法によって算出した学生の成績評価値のこと

- 通算GPA：

入学してから現在までの成績ポイントをもとに計算

活用例) 成績証明書、交換留学、早期卒業プログラム、履修科目登録など

- 当該セメスターGPA：

そのセメスターで修得した成績ポイントのみで計算

活用例) 奨学金に関わる審査、履修科目登録など

1-2. 国際経営学部（APM）について

卒業要件と科目分野

▶ カリキュラムとは？

卒業に必要な条件や履修できる科目を定めたもので、入学年度によって決まります。

卒業まで変更されることはありません。（退学などの学籍異動の場合を除く）



- 卒業するための条件は、入学基準の言語で大きく異なります。
- 日本語基準は、プレイスメントテストの結果によって、英語の履修トラック（履修の開始レベル）が分かります。**
- 英語の履修トラックによって、英語科目の必要単位数が異なります。
- 卒業まで変更されることはありません。（退学などの学籍異動の場合を除く）

学部	国際経営学部（APM）						
入学基準言語	日本語基準（J） ※英語科目が必修（卒業要件3）						英語基準（E）
英語の開始レベル （卒業に必要な英語科目の単位）	初級 （24）	準中級 （18）	中級 （12）	準上級 （6）	上級1 （12）	上級2 （6）	免除 （0）
英語の履修トラック	スタンダードトラック （ST）			アドバンスドトラック （AT）			
カリキュラム	APM 23 JST			APM 23 JAT			APM 23 E
意味	APM 2023カリキュラム 日本語基準 スタンダードトラック			APM 2023カリキュラム 日本語基準 アドバンスドトラック			APM 2023カリキュラム 英語基準

▶ APM 2023カリキュラム図より一部抜粋

年生		1回生		2回生		3回生		4回生	
A P M 専 門 教 育 科 目	必修科目	経営学入門 ★	2	マーケティング入門 ★	2	組織行動論 ★	2	ビジネスエシックスと社会的責任 ★	2
		会計学Ⅰ ★	2	会計論 ★	2	生産・オペレーションマネジメント ★	2		
	経営戦略・リーダーシップ (SML)			ファミリービジネス	2	国際取引	2	戦略的プロジェクトマネジメント	2
				経営戦略論	2	サプライ・チェーン・マネジメント	2	戦略分析と意思決定	2
				アントレプレナーシップ	2	サステイナブルビジネス	2	人的資源管理論	2
						デジタル社会のブランドマネジメント	2	レスポンスフル・リーダーシップ	2
マ ー ケ ー テ ィ ン グ (M)				マーケティング・リサーチ	2	デジタルマーケティング	2	デジタル社会のブランドマネジメント	2
				消費者行動論	2	ニューテクノロジーと未来社会	2	国際マーケティング論	2
				サプライ・チェーン・マネジメント	2	デザイン思考とイノベーション	2	国際物流論	2
				販売・プロモーションマネジメント	2		2	サービスマネジメント	2
				製品開発論	2		2	観光地マーケティング	2
				価格戦略	2		2	マーケティング 特殊講義	2
会 計 ・ フ ァ イ ナ ン ス (AF)				会計学Ⅱ	2	コーポレート・ファイナンス	2	国際マーケティング・リーダーシップ 専門演習 ○	2
				簿記会計	2		2	デジタルトランスフォーメーションのマネジメント	2
				財務会計Ⅰ	2		2	マーケティングと経営戦略・リーダーシップ 卒業論文 ○	4
				財務会計Ⅱ	2		2	マーケティングと経営戦略・リーダーシップ 卒業論文 ○	4
						上級会計	2	会計・ファイナンス 上級セミナー ○	2
						新書	2	会計・ファイナンス 卒業プロジェクト ○	4
ア ン ト レ プ レ ナ ー シ ッ プ ・ オ ペ レ ー シ ョ ン マ ネ ジ メ ン ト (EOM)				アントレプレナーシップ	2	サプライ・チェーン・マネジメント	2	ファイナンスとテクノロジー	2
				ソーシャルアントレプレナーシップとチェンジメーカー	2	製品開発論	2	会計デリバティブ	2
				ベンチャーアントレプレナーシップ	2	デザイン思考とイノベーション	2	投資分析とポートフォリオ・マネジメント	2
				システムモデリング	2	ニューテクノロジーと未来社会	2	レベニュー・マネジメント	2
							2	ファイナンス 特殊講義	2
							2	会計・ファイナンス 専門演習 ○	2
A P M 共 通				マクロ経済学	2	APMフィールド・スタディ	2	アントレ・オペレーションマネジメント 上級セミナー ○	2
				ミクロ経済学	2	ビジネスインターンシップ	2	アントレ・オペレーションマネジメント 卒業プロジェクト ○	4
				ビジネスデータ分析	2	特殊講義（専門教育科目）	2	アントレ・オペレーションマネジメント 卒業論文 ○	4
				ビッグデータ分析	2	リサーチのデザインと方法 ○	2	アントレ・オペレーションマネジメント 専門演習 ○	2
							2		
							2		

■ 2023年度カリキュラム 国際経営学部 開講科目 / AY 2023 APM Curriculum Outline

★必修科目 ☆選択必修（数学） ○演習科目

- カリキュラム図では、卒業までに学ぶことができる科目を一目で確認できます。
(画像は科目の一部のみ)
(他学部の科目は未掲載)
- APMで学ぶことができる科目の中でも、卒業するために必ず単位を修得しなければならない科目が定められています。



卒業要件

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

卒業要件2: 合計124単位以上修得していること

- 卒業するためには、合計124単位以上を修得する必要があります。
- 124単位を修得するにも、細かくルールが定められています。

科目分野		JST 必要単位数	JAT 必要単位数	小計	合計	
共通教育科目	英語科目	24	12	40	124単位 以上	
	共通教養科目（必修）	4	4			
	[数学]共通教養科目（必修）	2	2			
	共通教養科目	10	10			
	言語教育科目および共通教養科目	0	12			
APM専門 教育科目	専門教育科目（必修）	18	18	62		
	専門教育科目	44	44			
他学部科目		0	0	0		
要卒集計外科目		0	0	0		

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

124単位を修得する上での
細かいルール

卒業要件3: 必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）

- ▶ **日本語基準学生は、英語科目が必修！**
- ・ 入学時のプレイスメントテストによって、**開始レベルと履修トラックが決定**されます。
 - ・ 必修科目の単位を修得し終えるまで自動的に大学がクラスを指定します。
 - ・ A/B両方の科目の単位を修得すると次のレベルに進むことができます。**AまたはBのどちらかが不合格の場合、次のレベルに進むことはできません。**
 - ・ 例えば、英語Aが合格、英語Bが不合格であった場合、次のセメスターに英語Bのみ登録します。

履修 トラック	開始 レベル	必要 単位	スタンダードトラック 必修英語				アドバンスドトラック 必修英語	
			初級A	準中級A	中級A	準上級A	上級1A	上級2A
			初級B	準中級B	中級B	準上級B	上級1B	上級2B
スタンダード トラック (JST)	初級	24	1セメ	初級修得後	準中級修得後	中級修得後	(選択)	(選択)
	準中級	18	免除	1セメ	準中級修得後	中級修得後	(選択)	(選択)
	中級	12	免除	免除	1セメ	中級修得後	(選択)	(選択)
	準上級	6	免除	免除	免除	1セメ	(選択)	(選択)
アドバンスト トラック (JAT)	上級1	12	受講不可				1セメ	上級 1 修得後
	上級2	6					免除	1セメ
	免除	0					免除	免除

卒業要件3: 必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）

- 英語の開始レベルによって、同じ履修トラックでも卒業に必要な【英語科目】と【言語教育科目および共通教養科目】の単位数が異なります。

JST：英語初級
始まり

科目分野		必要 単位数	小計	合計
共通 教育 科目	英語科目	24	40	124単位 以上
	共通教養科目（必修）	4		
	[数学]共通教養科目（必修）	2		
	共通教養科目	10		
	言語教育科目および共通教養科目	0		
APM 専門 教育 科目	専門教育科目（必修）	18	62	
	専門教育科目	44		
他学部科目		0		
要卒集計外科目		0		

JST：英語準上級
始まり

科目分野		必要 単位数	小計	合計
共通 教育 科目	英語科目	6	40	124単位 以上
	共通教養科目（必修）	4		
	[数学]共通教養科目（必修）	2		
	共通教養科目	10		
	言語教育科目および共通教養科目	18		
APM 専門 教育 科目	専門教育科目（必修）	18	62	
	専門教育科目	44		
他学部科目		0		
要卒集計外科目		0		

免除分の
18単位が移動

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

卒業要件4: 各科目分野の必要単位数を修得していること

JST：英語初級 始まり		科目分野	必要 単位数	小計	合計
計 102単位					
共通 教育 科目	英語科目	24	40	124単位 以上	
	共通教養科目（必修）	4			
	[数学]共通教養科目（必修）	2			
	共通教養科目	10			
	言語教育科目および共通教養科目	0			
APM 専門 教育 科目	必修専門教育科目	18	62		
	専門教育科目	44			
他学部科目		0			
要卒集計外科目		0			

JST：英語初級
始まり

卒業に必要な124単位中【102単位】は、修得すべき科目分野と単位数が定められています。

不足分の22単位については、科目分野は決められていません。興味のある分野から修得してください。

124単位－102単位＝22単位

残り22単位の科目分野は問わない



英語の開始レベルによって、「英語科目」と「言語教育科目および共通教養科目」の必要単位数が少しずつ異なりますが、定められている各分野の必要単位数102単位は、どの学生も一緒です。

APM: 卒業に必要な単位の確認方法

- 卒業に必要な単位は、以下の手順で確認できます。

【手順】 Campusmate >> 教務メニュー「成績照会」

- 卒業するためには…「修得単位」が、「各個人の必要単位」を満たす（上回る）必要があります。（下記画像参照）
- 日本語基準国内学生は、英語科目とは別に、反対言語（英語開講科目）を20単位以上修得する必要があります。

JST: 英語準中級
始まり

ログインユーザ名:

あなたが卒業するのに
必要な単位数が表示されます

成績一覧を見る

分野系列名	必要単位	履修免除(-)	履修免除(+)	各個人の必要単位	反対言語の修得単位	修得単位
英語	24	-6		18		6
共通教養科目(必修)	4			4		2
[数学]共通教養科目(必修)	2			2		
共通教養科目	10			10		6
言語教育科目および共通教養科目			+6	6		
[APM]専門教育科目(必修)	18			18		4
[APM]専門教育科目	44			44		
他学部科目						
合計	124			124		18
要卒集計外科目						

124単位中【102単位】は
修得すべき分野と
単位数が定められています

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

共通教養科目とは？

- ▶ 共通教養科目とは？
- ・ 大学での学びの基盤となる知識・技能と資質・能力を身に付け、深い教養を養うことを目的とする科目です。
 - ・ 低回生から履修可能な科目が多くあります。

共通 教 養 科 目	APUリテラシー	スチューデントサクセスワークショップ	2	アジア太平洋の言語	2	異文化間コミュニケーションの応用と実践	2				
		多文化協働ワークショップ	2	アジア太平洋の宗教	2	グローバルリーダーシップのためのスキルと実践	2				
		平和・ヒューマニティ・民主主義	2	アジア太平洋の地理	2	ソーシャルインパクトのためのグローバルリーダーシップ	2				
		異文化間コミュニケーション入門	2	アジア太平洋の文化と社会	2	茶道	2				
		異文化フィールドワークⅠ	2	アジア太平洋の歴史	2	華道	2				
		異文化フィールドワークⅡ	2	日本の政治と社会	2	日本の伝統芸能	2				
		多文化比較論	2	日本のポピュラーカルチャー	2						
		グローバルリーダーシップの基礎	2	日本の歴史	2						
		海外学習デザイン	2	日本国憲法	2						
		ブリッジプログラム	2	特殊講義（日本学）	2						
	学部専門入門	持続可能な開発入門	2	世界経済とグローバル課題	2	上級数学☆	2				
		観光学入門	2	経済学入門 ★	2						
		政策学入門	2	基礎数学☆	2						
		文化	2	1回生	2	2回生		3回生		4回生	
		メディア学入門	2								
		国際関係論入門	2								
		比較政治学入門	2								
		政治学入門	2								
	世界市民基盤	法学	2	ネゴシエーションスキル	2	ウェルネス	2				
		心理学	2	論理とクリティカルシンキング	2	メディア制作ラボ	2				
		生命倫理	2	キャリア形成のための自己分析	2	インターンシップ	2				
		AIと社会	2	キャリア形成のための多様な視点	2	キャリア形成のためのキャリア分野分析	2				
		西洋哲学	2	特殊講義（共通教養科目）	2	AIとデータサイエンス	2				
		中国哲学	2	ウェブデザイン	2	GIS入門	2				
		西洋美術	2	情報処理入門	2	データベースシステム	2				
		近現代の科学技術	2	プログラミング入門	2	特殊講義（ICT）	2				
		情報リテラシー	2	情報システムプログラミング	2						

卒業要件6: APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること

科目分野		必要 単位数	小計	合計
共通 教育 科目	英語科目	24	40	124単位 以上
	共通教養科目（必修）	4		
	[数学]共通教養科目（必修）	2		
	共通教養科目	10		
	言語教育科目および共通教養科目	0		
APM 専門 教育 科目	専門教育科目（必修）	18	62	
	専門教育科目	44		
他学部科目		0		
要卒集計外科目		0		

- 卒業までに、次の科目の単位をすべて修得する必要があります。

科目名	単位数	配当セメスター	登録方法
統計学	2単位	1セメスター	学生が登録
経済学入門	2単位	1セメスター	2セメスター時に 大学が登録（※）

- ※「経済学入門」は、通常2セメスターの時に大学が登録します。
ただし、1セメスターの時に登録できる単位数に余裕がある場合は、
自分で履修登録することが可能です。
登録し、単位修得ができれば、2セメスターの時に自動登録はされ
ません。
- 「経済学入門」を大学が登録する際、入学基準の言語で履修登録し
ます。

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

卒業要件7: 「基礎数学」 または 「上級数学」 のうち、いずれか1科目の単位を修得していること

科目分野		必要 単位数	小計	合計
共通 教育 科目	英語科目	24	40	124単位 以上
	共通教養科目（必修）	4		
	[数学]共通教養科目（必修）	2		
	共通教養科目	10		
	言語教育科目および共通教養科目	0		
APM 専門 教育 科目	専門教育科目（必修）	18	62	
	専門教育科目	44		
他学部科目		0		
要卒集計外科目		0		

- 卒業までに、次の科目のうちどちらか1つを単位修得することが必要です。

科目名	単位数	配当セメスター	登録方法
基礎数学	2単位	1セメスター以上	学生が登録
上級数学	2単位	3セメスター以上	学生が登録

- 低回生のうちに修得することを強く推奨します。
- 興味があれば、両方修得しても構いません。
- 「基礎数学」は、入学した言語基準と反対の言語では受講できません。

- 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

APM専門教育科目とは？

▶ APM専門教育科目とは？

- APMの目的と理念を理解し、専門的な知識・技能を身に付け、興味・関心をより深めていく科目です。
- 多くの科目は、2回生以上から履修が可能です。
- APMでは、専門教育科目をさらに下記のように区分しています。

APM専門教育科目	必修科目	ビジネスの基本的な考え方を理解し、実践するための科目であるとともに、APMの各学修分野の基礎となる科目。
	経営戦略・リーダーシップ（SML）	戦略策定、リソース管理、リーダーシップなど、戦略的マネジメントの概念やスキル、コンピテンシーを学ぶ。
	マーケティング（M）	ブランドの構築、製品やサービスの開発、価格やプロモーション戦略の設定、デジタルビジネスやマーケティングの展開、顧客関係や流通システムの管理手法などを学ぶ。
	会計・ファイナンス（AF）	企業やあらゆる形態の組織の財務状況を理解し、管理することを学ぶ。
	アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメント（EOM）	ビジネスチャンスの発掘、ビジネスモデルの開発、プロジェクト管理、起業家精神などを含む新しい企業や組織を立ち上げ、運営するための知識、技術や思考を学ぶ。
	演習科目	少人数制で、自身が興味・関心を持つ学修分野の知識やスキルの学びを深める科目。
	APM共通科目	学修分野にとらわれず、専門的かつ実務的な知識や経験を身に付けるための科目。

カリキュラム図 - APM専門教育科目 -

学年	1回生	2回生	3回生	4回生
APM専門教育科目	必修科目 経営学入門 ★ 2 会計学Ⅰ ★ 2	マーケティング入門 ★ 2 組織行動論 ★ 2 生産・オペレーションマネジメント ★ 2	ビジネス法務戦略 ★ 2 ビジネスエシックスと社会的責任 ★ 2	グローバルマネジメント (Capstone) ★ 2
	経営戦略・リーダーシップ (SML) 2	ファミリービジネス 2 経営戦略論 2 アントレプレナーシップ 2	国際取引 2 戦略的プロジェクトマネジメント 2 戦略分析と意思決定 2 サステイナブルビジネス 2 デジタル社会のブランドマネジメント 2 デジタルビジネス変革のマネジメント 2 国際物流論 2	組織行動論 (上級) 2 人的資源管理論 2 レスポンスリブル・リーダーシップ 2 サービスマネジメント 2 経営戦略・リーダーシップ 特別講義 2 マーケティングと経営戦略・リーダーシップ 専門演習 ○ 2
	マーケティング (M) 2	デジタルマーケティング 2 ニューテクノロジーと未来社会 2 デザイン思考とイノベーション 2 販売・プロモーションマネジメント 2 製品開発論 2 価格戦略 2	国際マーケティング論 2 国際物流論 2 サービスマネジメント 2	デジタル社会のブランドマネジメント 2 デジタルビジネス変革のマネジメント 2 観光地マーケティング 2 マーケティング 特別講義 2 マーケティングと経営戦略・リーダーシップ 専門演習 ○ 2
	会計・ファイナンス (AF) 2	会計学Ⅱ 2 原価会計 2 財務会計Ⅰ 2 財務会計Ⅱ 2	コーポレート・ファイナンス 2 監査 2 国際会計 2 管理会計論 2 租税法 2 会計 特別講義 2	金融市場と金融制度 2 国際金融論 2 ファイナンスとテクノロジー 2 金融デリバティブ 2 投資分析とポートフォリオ・マネジメント 2 レバニュー・マネジメント 2 ファイナンス 特別講義 2 会計・ファイナンス 専門演習 ○ 2
	アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメント (EOM) 2	アントレプレナーシップ 2 ソーシャルアントレプレナーシップとベンチャー 2 ベンチャーアントレプレナーシップ 2 システムモデリング 2	サプライ・チェーン・マネジメント 2 製品開発論 2 デザイン思考とイノベーション 2 ニューテクノロジーと未来社会 2	オペレーションズ・リサーチ 2 技術経営 2 戦略的プロジェクトマネジメント 2 オペレーションマネジメント 特別講義 2 アントレ・オペレーションマネジメント 専門演習 ○ 2
	APM共通 2	マクロ経済学 2 ミクロ経済学 2 ビジネスデータ分析 2 ビッグデータ分析 2	APMフィールド・スタディ 2 ビジネスインターンシップ 2 特別講義 (専門教育科目) 2 リサーチのデザインと方法 ○ 2	アジア経済論 2 国際経済学 2

APMの専門教育科目 (必修)

卒業要件8: APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

科目分野		必要 単位数	小計	合計
共通 教育 科目	英語科目	24	40	124単位 以上
	共通教養科目（必修）	4		
	[数学]共通教養科目（必修）	2		
	共通教養科目	10		
	言語教育科目および共通教養科目	0		
APM 専門 教育 科目	専門教育科目（必修）	18	62	
	専門教育科目	44		
他学部科目		0		
要卒集計外科目		0		

- 卒業までに、次の科目の単位をすべて修得する必要があります。

科目名	単位	登録セメスター	登録方法
経営学入門	2単位	1セメスター	大学が登録
会計学Ⅰ	2単位	1セメスター	大学が登録
マーケティング入門	2単位	2セメスター	大学が登録
金融論	2単位	2セメスター	大学が登録
組織行動論	2単位	3セメスター	大学が登録
生産・オペレーションマネジメント	2単位	3セメスター	大学が登録
ビジネス法務戦略	2単位	3セメスター	大学が登録
ビジネスエシックスと社会的責任	2単位	5セメスター	大学が登録
グローバルマネジメント（Capstone）	2単位	7セメスター	大学が登録

- 大学が科目を登録する際、入学基準の言語で履修登録します。
- 「**マーケティング入門**」「**金融論**」は、1セメスターの時に登録できる単位数に余裕がある場合、自分で履修登録することが可能です。
登録し、単位修得ができれば、2セメスターの時に自動登録はされません。

- ・ 卒業するためには、以下の全てを満たす必要があります。

No.	要件
1	少なくとも4年間在学していること
2	合計124単位以上修得していること
3	必修言語科目の単位をすべて修得していること（もしくは履修免除されていること）
4	各科目分野の必要単位数を修得していること
5	英語開講科目を20単位以上修得していること（日本語基準国内学生のみ適用）
6	APMの共通教養科目（必修）を4単位修得していること（No.7を除く）
7	「基礎数学」または「上級数学」のうち、いずれか1科目の単位を修得していること
8	APMの専門教育科目（必修）を全て（9科目18単位）修得していること

日本語基準国内学生のみ卒業要件

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目(自学部および他学部科目)を20単位以上修得することが卒業要件の1つ

トラック	英語開講科目の受講条件
スタンダードトラック (JST)	「英語中級A・B」が単位修得済み、もしくは、履修免除されていること。
アドバンストトラック (JAT)	特別な条件なく、第1セメスターから英語開講科目の登録が可能。

- 言語教育科目（英語科目やAP言語）や両言語開講科目（E/J）は、英語開講科目として認められません。
- 日本語基準国際学生は、この要件を満たす必要はありません。**

判定カテゴリーの確認方法

- ▶ 自分が「日本語基準国内学生」かどうかを確認するには…？
 - 英語開講科目（反対言語）20単位以上の修得は、「日本語基準国内学生（判定カテゴリ: J-D の表示）」の卒業要件です。
 - 自身が対象かどうかは、Campusmate で確認をしてください。
 - 入学後に在留資格（留学、留学以外）の変更があった場合でも、判定カテゴリ自体が変更されることはありません。

Campusmate ログイン後画面

教務メニュー
履修登録
学修分野申請
学修分野/
Specialization
成績照会
住所照会・変更
就職メニュー
就職お知らせ
企業情報検索

campusmate

成績照会[科目一覧] ガイダンス

2026 秋

判定カテゴリ APM-J-D

科目名
言語教育科目
011200 英語上級1A
011201 英語上級1B
011202 英語上級2A
011203 英語上級2B
共通教養科目
020022 政治学入門
020023 国際関係論入門

例)

学部	言語基準	国内・国際
APM－	J－	D－
国際 経営学部	日本語基準	国内学生

上記以外の凡例)

言語基準	英語基準	E－
国内・国際	国際学生	I－

1-3. APMの学修分野（主専攻 & 副専攻）

卒業要件ではありません

▶ APMの学修分野

APMでは、学修分野を4つ設けています。主専攻・副専攻を合わせて、2つまで登録可能です。
主専攻・副専攻の認定に必要な単位の条件を満たした場合、学位記に登録した学修分野の名称が記載されます。

経営戦略・リーダーシップ (SML)	マーケティング (M)	会計・ファイナンス (AF)	アントレプレナーシップ・ オペレーションマネジメント (EOM)
-----------------------	----------------	-------------------	--

▶ 3つの選択肢

学修分野の登録には、3つの選択肢があります。（次のスライド参照）

- ① 学修分野の登録なし
- ② 主専攻として学修分野を1つ登録
- ③ 主専攻として学修分野を1つ登録、それ以外の学修分野から1つを副専攻として登録

▶ 学修分野の登録・変更可能期間

履修科目登録期間	第1セメスターから最終セメスター
登録・変更可能時期	履修科目登録 A期間から修正 2 の間いつでも可能
登録方法	学修分野登録フォーム

条件1) 学修分野の登録		条件2) 必要単位の修得		学位記への記載	
登録なし	学修分野の登録はしない	学修分野に関わる単位修得条件はなし	学位記には以下のみ記載される		
			学士（経営学）		
主専攻のみ登録	主専攻として学修分野を1つ登録する	選択した主専攻で指定された科目から16単位以上修得 ✓ 演習科目は、4単位まで16単位の中に含むことができる ✓ 卒業に必要な124単位に含める	左記条件をすべて満たすことで、主専攻の学修分野名称が学位記に記載される		
			学士（経営学） 主専攻の学修分野名称		
主専攻・副専攻を登録	主専攻	主専攻として学修分野を1つ登録する	選択した主専攻で指定された科目から16単位以上修得 ✓ 演習科目は、4単位まで16単位の中に含むことができる ✓ 卒業に必要な124単位に含める	左記条件をすべて満たすことで、主専攻と副専攻の学修分野名称が学位記に記載される	
				学士（経営学） 主専攻の学修分野名称	
	副専攻	主専攻として登録した学修分野以外から1つを副専攻に登録する	選択した副専攻で指定された科目から12単位以上修得 ✓ 演習科目は、4単位まで12単位の中に含むことができる ✓ 卒業に必要な124単位に含める	副専攻の学修分野名称	
				※主専攻の必要単位を満たさなかった場合、副専攻のみの認定はしない。	

休憩



2-1. 履修科目登録とは

▶ 履修科目登録とは？

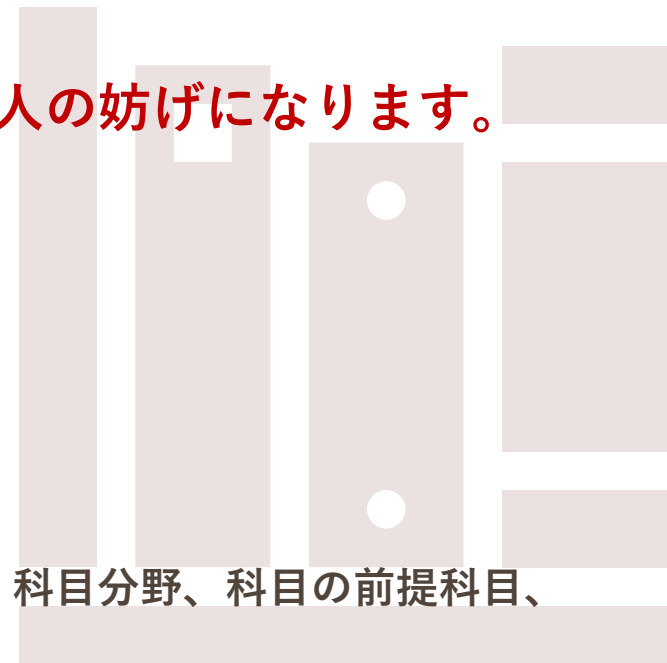
- 各自が受講しようとする授業科目を登録する手続きで、その意思表示をすること。
- 履修計画を決めるうえで最も重要な手続きである。
- 授業の受講、単位の修得および卒業には欠かすことのできない作業。

**受講の意思なく登録だけをしておくことは、本当に学修したい人の妨げになります。
絶対に行わないでください。**

▶ 回生によって、基礎的な科目から順に設置されています

各科目は基礎的な科目から順に、1回生向け、2回生向け…と配置されています。

自身が重点的に学修したい分野をよく考えて、履修する科目の**配当セメスター**、**科目分野**、**科目の前提科目**、**科目の履修条件**などを参考に、系統的な履修を心がけてください。



登録上限単位数について

▶ 登録上限単位数

回生	1 回生		2 回生		3 回生		4 回生 以上	
semester	1	2	3	4	5	6	7	8 以上
通常学生	18	18	20	20	20	20	24	24

新入生のみなさんが
2025年度秋semesterに登録できる単位数

(単位)

- 各semesterで履修科目登録できる単位数には上限があります。
- 上限単位数には、大学が登録する単位も含まれます。
- 各semesterで必ず登録しなければならない「最低単位数」はありません。
- 奨学金や各種プログラムに申請するためには、必要な修得単位数が設けられている場合があります。スチューデント・オフィスへお問い合わせください。

▼APM－J（必修英語科目がある場合）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
英語A				英語B		SSW		MCW		経営学 入門		会計学Ⅰ		情報 リテラシー		1	2
学生自身で削除可能																	

自分で登録できる単位数

▼APM－J（必修英語科目がすべて免除の場合）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
SSW		MCW		経営学 入門		会計学Ⅰ		情報 リテラシー		1	2	3	4	5	6	7	8
学生自身で削除可能																	

※赤字の科目は、卒業までに必ず単位修得しなければならない科目です。
不合格の場合は、次の授業科目で大学が発給を続けます。

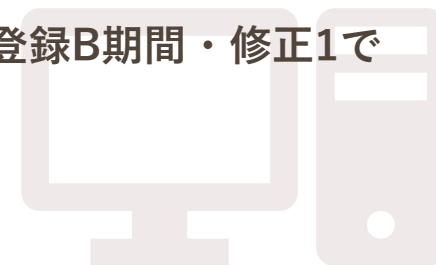
※赤字の科目は、卒業までに必ず単位修得しなければならない科目です。
不合格の場合は、次のセメスターも大学が登録をし続けます。

▶ 大学が登録する共通教養科目

	スチューデントサクセス ワークショップ (SSW)	多文化協働ワークショップ (MCW)	情報リテラシー
登録方法	大学が登録 ※削除不可	大学が登録 ※削除不可	大学が登録 ※削除可能
登録時期 *秋入学生	1セメスター	1セメスター	1セメスター

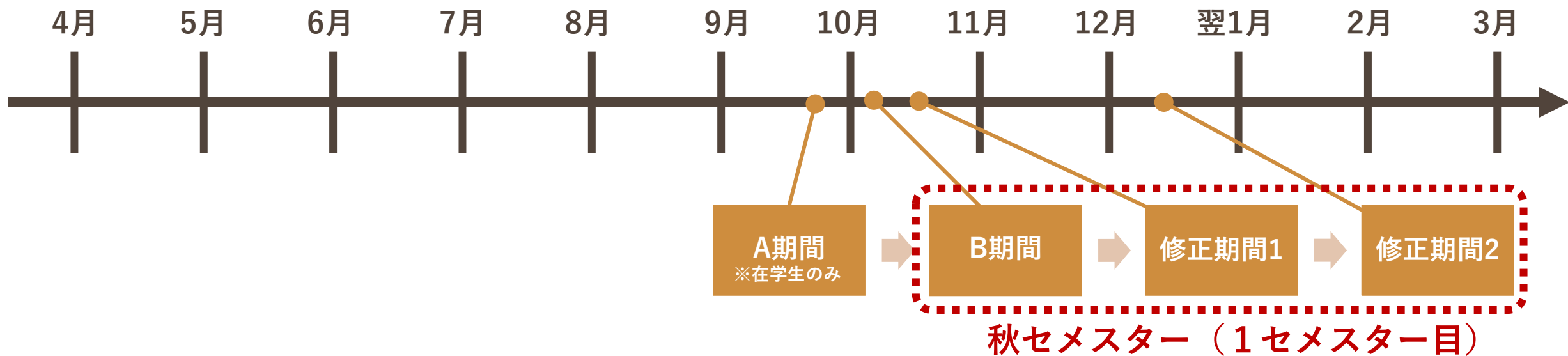
「情報リテラシー」について

- ・ オンデマンド開講（録画した映像を学生が好きなタイミングで見て学修するスタイル）
- ・ シラバスで到達レベルを確認した上で履修不要と判断すれば、学生自身で削除可能（履修登録B期間・修正1でのみ削除可）
- ・ **1セメスター生のみ履修可能**



2-2. 履修科目登録期間

1セメスターの時のみ、【B期間】、【修正期間1】、【修正期間2】の3回です。





B期間	対象	登録可能時間
	新入生 / 復学生・再入学生	9:30～17:00
	在学生	12:00～17:00

開講時期	登録/取消
semester科目	登録 / 取消 可能
第1 quarter科目	
第2 quarter科目	
session科目	

- 全科目を登録できます。
- 他学部の科目は、原則、2回生（3semester）から登録可能です。
- A期間後に残定員がある科目・クラスは、B期間に全学部の学生が登録可能です。



修正期間 1	対象	開始時刻	修了時刻
	全学生	10:00	翌日 10:00

開講時期	登録/取消
セメスター科目	登録不可 / 取消のみ可能
第 1 クォーター科目	
第 2 クォーター科目	登録 / 取消 可能
セッション科目	

- すでに授業が始まったセメスター科目・第1クォーター科目は、取消のみ可能です。
- B期間後に残定員がある科目・クラスは、修正期間に全学部の学生が登録可能です。（第2クォーター科目・セッション科目のみ）



	対象	開始時刻	終了時刻
修正期間 2	全学生	10:00	翌日 10:00

開講時期	登録/取消
セメスター科目	変更不可
第 1 クォーター科目	
第 2 クォーター科目	取消のみ可能
セッション科目	登録 / 取消 可能

- 第2クォーター科目は、取消のみ可能です。
(セメスター科目・第1クォーター科目は修正不可)
- 修正 1 後に残定員があるセッション科目は、登録できます。
- 修正期間 2 終了後は、いかなる理由であっても一切の変更ができません。

期間	セメスター 科目	第1クォーター 科目	第2クォーター 科目	セッション 科目
A期間 ※在学生のみ	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消
B期間	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消
修正期間1	<u>取消のみ</u>	<u>取消のみ</u>	登録 / 取消	登録 / 取消
修正期間2	<u>修正不可</u>	<u>修正不可</u>	取消のみ	登録 / 取消

A期間： 言語科目・共通教育科目・自学部の科目が履修登録可能。
B期間： 他学部の科目も履修登録可能。（※原則、3セメスター以上から履修登録可能）

POINT – 考え方-

- ▶ まだ始まっていない科目
登録・取消ともに可能
- ▶ 既に授業が始まった科目
取消のみ可能
- ▶ 既に授業が半分過ぎている科目・終了した科目
登録・取消ともに不可

履修科目登録スケジュール ▶

2025年度 秋セメスター履修科目登録スケジュール（B期間～修正期間2）

履修科目登録期間	日時
B 期間	9月29日（月） 9:30 ～ 17:00
修正期間 1	10月8日（水） 10:00 ～ 10月9日（木） 10:00
修正期間 2	12月3日（水） 10:00 ～ 12月4日（木） 10:00

- 履修科目登録は自宅やAPハウス等、学内学外問わずインターネットがつながる場所で、行うことが可能です。
- 自分の端末がまだ準備できていない新入生は、B期間のみ開放PC教室を使用することができます。なお、開放PC教室には限りがありますので、使用できない場合もあります。ご理解をお願いいたします。
- 開放PC教室はキャンパスターミナルでお知らせします。

2026 年度 春セメスター以降の履修科目登録制度の変更について



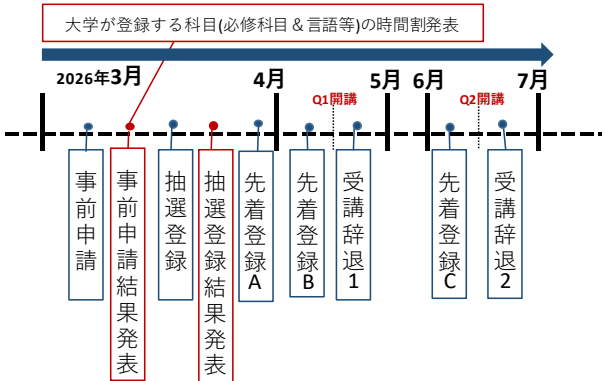
2026 年度 春セメスターから、履修科目登録制度を変更します。

《主な変更内容》

- 1. 「抽選登録制度」を導入 ※抽選登録制度とは…登録申請者数が定員を超過した場合は抽選を行い、履修登録者を決めます。回生や成績等は考慮せず、コンピューターによるランダム抽選となります。
- 2. 先着登録A期間を「回生順(上回生順)」へ変更。GPA 順は廃止
- 3. 「先着登録C期間」を導入
- 4. 修正期間1、2を「受講辞退期間1、2」へ変更
- 5. 「復学生」の履修登録期間を変更
- 6. 「履修科目登録」という用語は「受講登録」に変更

《対 象》 全ての学部生

《2026 年度 春セメスターからの新しい受講登録制度のスケジュール(簡易版)》



※上記の内容は変更する場合がありますのでご了承ください。

期間	時期	学生ができる手続き			
		セメスター 科目	第1クオーター 科目	第2クオーター 科目	セッション 科目
事前申請期間 ※在学生・復学生のみ	開講前	申請のみ	申請のみ	申請のみ	申請のみ
※取消不可					
抽選登録期間 ※在学生・復学生のみ	開講前	申請のみ	申請のみ	申請のみ	申請のみ
※取消不可					
先着登録 A期間 《上回生順》 ※在学生・復学生のみ	開講前	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消
※大学登録・事前申請・抽選登録の科目は取消不可					
先着登録 B期間 ※全学生	開講前	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消	登録 / 取消
※大学登録・事前申請・抽選登録の科目は取消不可					
受講辞退期間 1 ※全学生	第1クオーター開始 1週間後	取消のみ	取消のみ	取消のみ	取消のみ
※大学登録・事前申請・抽選登録の科目は取消不可					
先着登録 C期間 ※全学生	第2クオーター開始 直前	修正不可	修正不可	登録 / 取消	登録 / 取消
※大学登録・事前申請・抽選登録の科目は取消不可					
受講辞退期間 2 ※全学生	第2クオーター開始 1週間後	修正不可	修正不可	取消のみ	取消のみ
※大学登録・事前申請・抽選登録の科目は取消不可					



2-3. 履修科目登録に向けたワーク（宿題）

重要

履修科目登録ガイダンス

日時：9月25日（木）

履修科目登録ガイダンスまでに配布した「履修計画シート」を作成してください。
ガイダンス当日は、このシートを使いながら、自身の時間割を考えていきます。

【目的】

- ・ 4年間の学びを意識した、計画的な履修登録のノウハウを理解する。
- ・ 履修登録をする際のステップや参照する資料を理解する。
- ・ ExcelやCampusmateの使い方を理解する。
- ・ 2セメスター以降、1人で履修科目登録をできるようになる。

STEP 1： 4年間での学びを考えてみる

APUでどんなことを学びたいですか？ 今どんなことに興味がありますか？

将来どんな仕事をしてみたいですか？

なんとなく思っていることで構いません。思いついたことを書いてみましょう。

例：英語を使った仕事がしたい / メディアに興味がある / 国際関係が気になる /
マーケティングを中心に学びたい / SDGsに関心がある / 日本語を教えたいたい …

履修科目登録ガイダンスに向けて（履修登録ワークシート）

4月3日（水）の履修科目登録ガイダンスでは、実際に時間割を考える際のポイントを理解することが目標です。毎セメスター行う履修科目登録の前の大切なステップなので、しっかりと理解しましょう。そのためにも、STEP 1～3までを終了したうえで、履修科目登録ガイダンスへ参加してください。履修登録ガイダンス当日は、必ずこの用紙も持ってきてください。

STEP 1： 4年間での学びを考えてみる

APUでどんなことを学びたいですか？ 今どんなことに興味がありますか？ 将来どんな仕事をしてみたいですか？ ふんわり思いついていること、なんとなく思っていることで構いません。思いついたことを書いてみましょう。

例：英語を使った仕事がしたい / メディアに興味がある / 国際関係が気になる / マーケティングを中心に学びたい / SDGsに関心がある / 日本語を教えたいたい など…

STEP 2： 学びたい科目・興味のある科目を見つける

STEP 1と繋がる科目は何かも意識しながら、カリキュラム図や科目一覧を見て、気になる科目名を裏面の表に書き出してみましょう。カリキュラム図・科目一覧には、4年間で学べる科目が掲載されています。

- カリキュラム図：
専門教育科目については、自身が所属する学部の科目のみ掲載しています。1回生と記載されている枠にある科目からピックアップしましょう。
- 科目一覧：
自身の学部以外の専門教育科目（他学部科目）も掲載しています。「配当セメスター」が「1」と記載されている科目からピックアップしましょう。

例)

メディアに興味がある：メディア学入門、日本のポピュラーカルチャー…

国際関係が気になる：国際関係論入門、比較政治学入門、地域研究入門…

STEP 3： シラバスで授業内容を確認する

STEP 2でリストアップした授業でどういったことが学べるのかを調べてみましょう。

科目名だけではどんな内容を学ぶのか、授業はどのような風に行われるのかわかりません。「シラバス」を熟読し、自身が学びたい内容かどうかを確認しましょう。簡単に授業内容や成績評価の方法をノート等にまとめておくとも後から見返せます。

=====ワークは以上です=====

STEP 4： 4月3日の履修登録ガイダンスに参加する

ワークシートを埋めたうえで、履修登録ガイダンスに参加してください。当日は、STEP 3までやったことを踏まえて、このセメスターに取りたい科目が本当に履修できるかどうかを確認し、一緒に時間割を組んでいきます。

STEP 2： 学びたい科目・興味のある科目を見つける

STEP 1 と繋がる科目は何かも意識しながら、**カリキュラム図**や**科目一覧**を見て、気になる科目名を裏面の表に書き出してみましょ。

カリキュラム図・科目一覧 には、4年間で学べる科目が掲載されています。

APM 2023 カリキュラム図 ➡

APM 2023 科目一覧 ➡

STEP 3： STEP 2 で書き出した科目の授業内容を確認する

科目名だけでは何を学ぶのかは分かりません。

授業内容・計画・成績評価方法とが書かれた「シラバス」を確認しておきましょう。

シラバス ➡

● APM 2023カリキュラム 適用学生 記入用紙

				履修したい科目、気になる科目
共通教育科目	英語教育科目	英語	スタンダードトラック (ST)	※ブレイスメントラストの結果によって、初級A/B～準上級A/Bは大学が登録します。それ以外を書き出しましょう。 ※実務基準学生は受講できません。
			アドバンストラック (AT)	※ブレイスメントラストの結果によって、上級1A/1B～上級2A/2Bは大学が登録します。それ以外を書き出しましょう。 ※実務基準学生も受講可能ですが、一部条件あり。
		日本語		※ブレイスメントラストの結果によって、初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ～中級は大学が登録します。それ以外を書き出しましょう。 ※日本橋基準学生は受講できません。
			AP英語	※履修を希望する資格が母語でないこと。 ※日本橋基準学生は「英語初級A・B」、実務基準学生は「日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。
			共通	
	共通教育科目	APUリテラシー		
		学部専門入門		
		世界市民基礎		
	APM専門教育科目	必修科目		
		経営戦略・リーダーシップ (SML)	※1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。	
マーケティング (M)		※1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。		
会計・ファイナンス (AF)		※1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。		
アントレプレナーシップ・オペレーションマネジメント (EOM)		※1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。		
APM共通		※1回生で履修できる科目はありません。2回生（3セメスター）から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。		
		他学部 (APM / ST)	※1回生の間は履修できません。2回生（3セメスター）の【B期間】から登録可能です。2回生以上で履修したい科目があれば、書き出しましょう。	

2-4. その他

休講・補講

- ・ 教員の体調不良、気象条件などによって、授業が休講になる場合があります。
- ・ 休講した場合は補講日に補講があります。（学年暦で「補講日」となっている日は空けておきましょう）
- ・ 休講および補講が発生した場合は、キャンパスターミナルでお知らせします。

教員との連絡

- ・ 大学では基本的に、教員と直接コミュニケーションを取ることになります。（質問や授業欠席の連絡など）
- ・ 授業に関する質問や疑問は、以下を利用して教員に尋ねましょう。
 - － 授業の前後に教室で先生に相談を行う
 - － メールで質問をする（連絡先はシラバスやオフィスアワーのページ、授業内で確認）
 - － オフィスアワーを利用する（研究室を訪ねて相談できる時間です。オフィスアワーのページで時間を確認）
- ・ 非常勤の先生は研究室がありません。メールまたは授業内で尋ねるようにしましょう。

注 意

- ・ メール連絡の際は、①学籍番号 ②氏名 ③相談・質問内容 を必ず記載してください。
- ・ 大学や教員へ連絡する際は、自身のAPUメール（@apu.ac.jp）を必ず使用してください。



1. 復習も兼ねて、次の資料を読みましょう

次の資料を確認し、卒業要件への理解を深めましょう。

WEBサイト



<ウェブサイトの使い方>から確認
しましょう！

本ガイダンス資料



よくある質問



補足資料（次スライド）

2. ワークシートに取り組みましょう

「履修計画シート」を記入したうえで、「履修登録ガイダンス」に参加しましょう。

3. 履修科目登録ガイダンスに必ず参加しましょう

上記1・2を完了し、「履修登録ガイダンス」に参加してください。

日時： 9月25日（木）

持物： 自分のノートパソコン、記入済みのワークシート、筆記用具



補足資料

履修科目登録を行う際に必要な資料と流れ



ウェブサイト / ウェブ掲載資料

学部ごとの卒業要件や、学部共通の科目（言語科目等）、学修に必要な情報をすべて記載しています。



シラバス

教員が授業の計画を学生に伝えるためのものです。授業内容や成績評価等大切な情報を記載しています。



科目一覧

履修登録をする際に重要となる配当セメスターや履修条件を記載しています。

※セメスターによっては開講されない科目も含まれます。



授業時間割

そのセメスターで開講される授業の曜日・時限・教室等を記載しています。記載のない科目はそのセメスターで開講されません。

9月25日（木）予定

1. 大学が登録する科目の時間割を確認する

- 履修登録日の前日までに、Campus Terminalの「あなた宛ての重要なお知らせ」に、大学が登録する科目の時間割をExcelで送付予定です。
- 大学が登録する科目の曜日・時限を確認し、自分で履修登録できる単位数と空き時間を確認してください。（大学が登録する科目の曜日・時限を変更することはできません。）

2. シラバス・科目一覧・授業時間割を確認する

- 空いている曜日・時限で履修したい科目の情報を、シラバス・科目一覧・授業時間割やシラバスで調べてください。（※必ず自身のカリキュラム情報を確認すること）
- シラバス：授業内容や成績評価、履修の目安等に注目しながら、履修したい科目を考えてください。
- 科目一覧：配当セメスター、前提科目、履修制限を確認し、興味のある科目が履修可能か確認してください。
- 授業時間割：そのセメスターに開講されるかを確認してください。授業時間割掲載されていない科目は、そのセメスターに開講されません。

3. 時間割（案）を作成する

- 1，2をもとに、時間割の案を作成してください。
- 履修登録当日、希望する科目を登録できなかった場合に備えて、時間割のプランは複数考えることを推奨します。

9月29日（月）9:30～17:00

4. 履修登録日に、履修登録をおこなう

- Campusmateから履修登録をおこなってください。

- 各学部の卒業要件の詳細は、ウェブサイト にすべて記載しています。自身が所属する学部の情報を確認してください。
- 卒業要件や科目一覧はカリキュラム別に掲載しているので、自身に適用されるカリキュラムの情報を確認してください。

各学部のカリキュラムと卒業要件

各学部のカリキュラム、卒業要件の詳細は以下から確認してください。

第8章 アジア太平洋学部
APSの人材育成目的や卒業要件について
自身のカリキュラムを確認してください

1. カリキュラムとは

2. アジア太平洋学部について

3. 卒業要件・学修分野

4. カリキュラム図・科目一覧

5. 共通教育科目（言語教育科目）

6. 共通教育科目（共通教養科目）

7. APS専門教育科目

8. オナーズ・プログラム

第9章 国際経営学部
APMの人材育成目的や卒業要件について
自身のカリキュラムを確認してください

1. カリキュラムとは

2. 国際経営学部について

3. 卒業要件・学修分野

4. カリキュラム図・科目一覧

5. 共通教育科目（言語教育科目）

6. 共通教育科目（共通教養科目）

7. APM専門教育科目

8. APM必修科目反対言語履修

第10章 サステイナビリティ観光学部
STの人材育成目的や卒業要件について

1. カリキュラムとは

2. サステイナビリティ観光学部について

3. 卒業要件

4. カリキュラム図・科目一覧

5. 共通教育科目（言語教育科目）

6. 共通教育科目（共通教養科目）

7. ST専門教育科目

ウェブサイトを見る ➡

66

▶ シラバスとは？

- 教員が授業の計画を学生に伝えるためのものです。
- 開講セメスターや授業内容、成績評価の方法、学生への要望事項など、授業に関する基本的で重要な情報が載っています。
- Campus Terminalまたは、Academic Informationウェブサイトから閲覧できます。
- 受講する科目を決める際に、必ず確認してください。

シラバスの記載事項



- 科目名・クラス名
- 開講セメスター（春・秋）
- 担当教員名
- 授業の概要
- 各授業回の実施形態
（対面/オンライン/オンデマンド）
- 学生への要望事項
- テキスト・参考文献
- 成績評価方法
- 教員の連絡先

シラバスを見る ➞

▶ アクセス方法

Academic Information ウェブサイト ≫ 第2章 授業関連・シラバス ≫ 1. シラバス ≫ APU シラバス



検索画面

シラバスを検索する年度を選択し、各検索条件を入力して検索してください。

シラバスを検索する

年度	2025 年度
講義名称	
担当教員	
開講時期	
曜日・時限	

– Not selected

SP

SP1

SP2

SU1

SU2

SU3

SU4

SU5

FA

FA1

FA2

WI1

WI2

WI3

WI4

WI5

選択できる開講時期

SP 春セメスター科目

SP1 春 1 クォーター科目

SP2 春 2 クォーター科目

SU1 夏セッション科目

FA 秋セメスター科目

FA1 秋 1 クォーター科目

FA2 秋 2 クォーター科目

WI1 冬セッション科目

- 該当する開講時期にチェックを入れ、科目や教員、曜日や時限を指定して調べることができます。
- 科目名や教員で検索する際は、一言一句間違いなく入力してください。
- 正確に教員名や科目名を入れるために、授業時間割のExcelから教員名や科目名をコピー&ペーストすることを推奨します。

シラバスの画面

開講年度	2023
講義コード	021013JA
科目ナンバー	[23]-[LIB]-[APU]-1 [17]-[LIB]-[GOF]-1
開講セメスター	春セメスター
講義名・クラス名	アジア太平洋の言語 JA
担当教員	田原 洋樹
備考	不正行為(カンニング、剽竊等)は自ら学習する権利です。不正行為は厳重な処分の対象となります。 Academic misconduct (cheating, plagiarism, etc.) is the abandonment of one's own right to learning and study at APU. Academic misconduct is subject to severe disciplinary action. We publish the class Evaluation Survey Results to give students information about course content, teaching methods, course design, and other items on reference when choosing their courses. URL https://en.apu.ac.jp/academic/class_info/class_evaluation_survey/

◆ 科目ナンバー

自身のカリキュラムがここに記載されていれば受講対象です。

[23] : 2023カリキュラムの科目

[17] : 2017カリキュラムの科目

*カリキュラムが表示されていたとしても、受講可能かどうかは、科目一覧で確認してください。

*2011カリキュラムの科目の場合は、空白です。

講義分野(講義内容に関するキーワード)	言語 Language 当フィールドの設定は、関心のある分野に該当する科目を検索、閲覧するものです。興味のある分野を示しているだけで、卒業に必要な単位区分とは関係がありません。単位区分については、ハンドブックを参照してください。
履修の目安	◆ 履修の目安 授業を受けるにあたって、どのような知識が必要か、履修していることが望ましい科目などが記載されています。
授業概要	
到達目標	
授業方法	教科書を用い、講義形式で実施する。

授業外学習(予習・復習など)の内容と分量	1. 毎回の講義に先立ち、教科書を自分で読んでおく。読むべき箇所や補充資料などは講義中に細かく指示する。(約2時間) 2. 講義後は、自分の言語学習経験や言語生活に即して講義内容を復習する。講義時間内または当日中に講義内容に関するコメントや応用問題の解答提出などがある。(約2時間) 3. このほか、国際音声字母の聞き取りに関して、指定サイトでの自習が求められる。(おおむね10時間)
成績評価方法	◆ 成績評価方法 評価方法のほか、出席に関する注意事項や提出物、レポートや試験のことが記載されています。
多文化協働学習の実践方法	講義内容に特に関心のある分野を色濃く反映した内容とする。
授業担当教員の実務経験	在ベトナム日本国大使館専門調査員。 外務大臣委嘱事項は「ベトナムの政治状況の調査」。 1996年から1999年まで。
学生への要望事項	出席は取らないが、試験は講義への出席および予習復習を前提に出題する。また、時間内で課題に取り組むこともある。 教科書は必ず購入すること。 *ほかの受講生の学習を妨げる行為(私語、飲食など)は厳しく注意します。改善しない場合には退出させます。

▶ 科目ナンバリング

科目ナンバリングの詳細を見る

カリキュラムの中での科目の位置づけやカリキュラムの体系性を明示する仕組みです。
 シラバス上に記載があるので、系統的な履修計画を立てる際の参考情報として利用してください。

開講年度	2023
講義コード	028011JA
科目ナンバー	[23]-[LIB]-[MSG]-1
開講semester	春semester
講義名・クラス名	基礎数学JA
担当教員	高妻 倫太郎

例	カリキュラム	科目分野	学修分野	グレード番号
科目ナンバリング	23 -	LIB -	MSG -	1
意味	23カリキュラム	教養科目	学部専門入門分野	1回生向け

▶ 科目一覧とは？

- 各科目を履修する際の条件が記載されています。
その条件を満たしていない場合は、履修登録できません。
- 掲載されている科目は、毎セメスター開講される
とは限りません。
- 開講される科目の詳細は、セメスターごとに公開
されるシラバスや時間割で確認してください。

科目一覧の記載事項



- 科目名
 - 単位数
 - 配当セメスター
 - 前提科目
 - 複数回受講できる科目
 - 履修制限
 - 学修分野
- etc

科目一覧を見る →

▶ アクセス方法

Academic Informationウェブサイト ≫ 第9章 国際経営学部 ≫ 4. カリキュラム図・科目一覧 ≫ APM 2023カリキュラム科目一覧

第9章 国際経営学部
APMの人材育成目的や卒業要件について
自身のカリキュラムを確認してください

1. カリキュラムとは

2. 国際経営学部について

3. 卒業要件・学修分野

4. カリキュラム図・科目一覧

5. 共通教育科目（言語教育科目）

6. 共通教育科目（共通教養科目）

7. APM専門教育科目

8. APM必修科目反対言語履修



第9章 国際経営学部

4. カリキュラム図・科目一覧

Share on:

各カリキュラムによって履修できる科目が異なります。
自身のカリキュラムを選択し、履修できる科目や履修するための条件等を確認してください。

23 2023カリキュラム
◦ 2023年度以降に新入学生（1セメスター回生）として入学した学生

2023カリキュラム

カリキュラム図
[APM 2023 カリキュラム図](#)

科目一覧
APM 2023カリキュラム科目一覧（Excel）

科目一覧は、各科目に設定されている科目コードや、修得した単位が集計される科目分野などの情報が記載されています。
掲載されている科目は、毎セメスター開講されるとは限りません。
開講される科目の詳細は、セメスターごとに公開されるシラバスや時間割で確認してください。

[APM 2023カリキュラム科目一覧](#)

サンプル

科目名 Subject Name	配当セメ スター Sem	前提科目JST Prerequisite Subjects for JST	前提科目JAT Prerequisite Subjects for JAT	前提科目E Prerequisite Subjects for E	履修制限 Course Registration
中国語Ⅱ Chinese II	1	・010180 中国語Ⅰ Chinese I ・011100 英語初級A Elementary English A ・011101 英語初級B Elementary English B	・010180 中国語Ⅰ Chinese I	・010081 日本語初級Ⅰ Japanese Foundation Course I ・010091 日本語初級Ⅱ Japanese Foundation Course II ・010092 日本語初級Ⅲ Japanese Foundation Course III ・010180 中国語Ⅰ Chinese I	
日本語プロジェクトF Japanese Project F	1	・010103 日本語上級 Advanced Japanese	・010103 日本語上級 Advanced Japanese	・010103 日本語上級 Advanced Japanese	
日本語・日本社会 Language and Social Topics in Japan	1	・010103 日本語上級 Advanced Japanese	・010103 日本語上級 Advanced Japanese	・010103 日本語上級 Advanced Japanese	
会計学Ⅱ Accounting II	3	・030571 会計学Ⅰ Accounting I	・030571 会計学Ⅰ Accounting I	・030571 会計学Ⅰ Accounting I	B期間から Available from Period B

※画像はサンプルです。正しくはAPM2023カリキュラムの科目一覧を見てください。

特にチェックすべきPOINT

【配当セメスター】

履修登録ができるようになるセメスターです。
配当セメスター以上であれば履修登録できます。

【前提科目】

その科目を履修するために単位修得しておく必要がある科目です。定められた「前提科目」を修得していない場合、配当セメスターの条件を満たしていても履修登録できません。
JST/JAT/E 別に前提科目が異なります。

【履修制限】

その科目を履修登録するときの制限です。
大学が登録することや、履修登録できる期間、言語基準によつての制限が記載されています。

▶ 授業時間割とは？

- そのセメスターで開講される授業の曜日・時限・教室等を記載しています。
- 公開中の時間割に掲載されていない科目は、そのセメスターで開講されません。
※セッション科目の時間割は、別途告知します。
- 時間割には、右記のことが記載されているため、履修科目登録の前に必ず確認してください。

授業時間割記載事項



- 授業期間・曜日・時限
- 授業形態・教室・Zoom ID
- 講義名・講義コード
- 担当教員名
- 成績評価方法
- 言語
- 配当セメスター
- 科目分野・学修分野

授業時間割を見る 

▶ アクセス方法

Academic Information ウェブサイト ≫ 第2章 授業関連・シラバス ≫ 2. 授業時間割・教室変更
国際経営学部（APM） ≫ 2023カリキュラム学生用 2025年度秋セメスター時間割



授業時間割

時間割表は、学部・入学年度によって異なります。以下ページをよくご確認ください

秋セメスターの時間割とシラバスは今後一部変更される場合があるため、2025年
※夏セッションの時間割は6月頃、冬セッションの時間割は12月頃に公開予定で
※春セメスターの大学が登録する科目のクラスについては、在校生向けは3月18日
「せ」にておこないます。

[2025年度夏セッション時間割](#) (PDF、2025/7/7更新)

アジア太平洋学部（APS）

国際経営学部（APM）

◎2023カリキュラム

- ① 2023年度以降に新入学生（1セメスター回生）として入学
- ② 2024年度以降に2回生編・転入学生として入学した学生
- ③ 2025年度以降に3回生編・転入学生として入学した学生

2025年度春セメスター時間割

• [2023APMカリキュラム学生用 25Spring](#) (xlsx、2025/5/28更新)

2025年度秋セメスター時間割

• [2023APMカリキュラム学生用 25Fall](#) (xlsx、2025/3/3更新)

APM 2023カリキュラム学生用
2025年度秋セメスター時間割

期間

開講される期間を記載

1

Online
(授業形態)

遠隔授業のみ「○」が付く

2

Zoom ID /
教室

遠隔授業：Zoom IDの記載
対面授業：教室の記載

3

講義名

遠隔授業科目のみ、講義名の先頭に「Online」の記載

4

1

期間/ Term	曜日/ Day of Week	時限/ Period	Online	Zoom MTG ID	教室/ Classroom	講義CD/ Subject CD	講義名
1Q	火/Tue.	1			和心庵	027029EC	茶道EC / Japanese Art of Tea Ceremony EC
2Q	木/Thu.	1	○	333-333-333		028032JA	Online)西洋哲学JA / Online)Western Philosophy JA
Semester	月/Mon.	3			F204	030350EA	観光社会学EA / Sociology of Tourism EA
Session1	セッション /Session	T.B.A.			T.B.A.	027031JF	日本の伝統芸能JF / Traditional Japanese Arts JF

2

3

4

※時間割はサンプルです

言語

開講言語
J : 日本語開講 E : 英語開講 Es : 英語開講としてみなす

5

配当
セメスター

履修できるようになるセメスター
新入生は「1」と記載されている科目のみ履修可能
数字以上のセメスターであれば、履修できます

6

分野

単位が集計される科目分野

7

学修
分野

単位が集計されるAPMの学修分野

8

講義名	担当教員	言語/ Lang.	配当セメスター / Semester	分野/ Field	学修分野/Area of Study			
					SML	M	AF	EOM
ブリッジプログラム EA / Bridge Program EA	AAA AA	Es	1	教養/Liberal Arts				
英語準中級A EA / Pre-Intermediate English A	BBB BB		1	言語/Language				
環境汚染と防止 JA / Pollution Prevention JA	CCC CC	J	3	他学部/ Other College				
マーケティング入門 EA / Introduction to Marketing EA	DDD DD	E	1	専門/Major				
メディアと歴史EA / Media and History EA	EEE EE	E	3	他学部/ Other College				
国際物流論JA / International Logistics JA	FFF FF	J	5	専門/Major	○	○		